

吾川支所管内より



おままごとが好きな翔くん。 お母さんのお手伝いもするよ♪

井上 翔くん(2歳)

翔君はすべり台やおままごとが好きな男の子。石を並べて「チャーハンを作る。キャベツと人参、ジュージュー」と楽しく遊んでました。釣り好きなお父さんの影響で釣りの真似もしてくれました。リールを巻いて魚を釣り上げたら、お母さんに「はい、どうぞ！」

家ではお母さんの晩御飯のお手伝いで、お米を研いだり、自分で使った食器を洗うそうです。今年7月には、お兄ちゃんになる予定の翔君。妹かな？ 弟かな？ 楽しみだね♪

人参をトントントン♪



枝を釣竿にして魚釣りの真似

仁淀川 地区から こんにちは

土佐市支所管内より



仕事も趣味も!充実した農ライフ

川澤 成雪さん(26歳)

「農業は手をかけたらかけた分、成果が見えるので楽しい」と屈託なく笑う川澤さん。祖父とハウス小夏、ブロッコリー、米を栽培しています。中学時代から農業の手伝いを始め高校卒業と同時に就農。最近では弟も就農し、二人で新たな品目にチャレンジする予定で「経営も含めていろいろなことに挑戦したい」と未来を見すえています。

趣味はカブトムシやクワガタ、古代魚アロワナの飼育や、ドライブ、バイクなど多趣味。仕事と趣味の両立で充実した農ライフです！

吾北支所管内より



女性部コスモス地区の部長 吾北支部長として活躍してます!

小松 陽子さん(73歳)

吾北支部女性部員として20年目の小松さん。現在は支部長やコスモス地区の部長としても活躍中です。旅行が好きなご主人とよくお出かけもするそうです。土佐市宇佐にある三陽荘の温泉へ行ったお話を部員達と楽しくおしゃべりしていました。室戸まで行ったお土産としてポンカンを職員へ持って来てくれました。2月20日に南国市で行われた女性セミナーでは、コスモス地区を代表して活動体験発表を行った小松さん。

これからのご活躍にも期待です☆

女性セミナーでの様子

日高支所管内より



日高のトマトは美味しいよ! みんなあ食べてや。

(左) 小能 聖太郎さん(50歳)
(中央) 正岡 知也さん(44歳)
(右) 武吉 雅史さん(36歳)

日高支所ハウス園芸部会(トマト)は現在23名の部員が所属し、大玉トマトにミニトマト、高糖度トマトと多種の栽培を行っています。部員には県外出身者や女性も何名かいます。

トマト栽培歴21年目で部会長の正岡さんは、息子さんが手伝ってくれているそうで、後継者問題は解決したと嬉しそうに話してくれました。

県外視察をしたり、飲み会をしたりとみんな仲良しだそうです。

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



カラーボールを投げる職員

1 地域 佐川署管内防犯連絡協議会 カラーボールで防犯訓練

佐川署管内防犯連絡協議会は2月16日、金融機関での強盗事件を想定した対応訓練を佐川警察署の駐車場で行い、JAからは支所長を含めた4名が参加しました。

犯人が走って逃走する場合、バイクに乗って逃走する場合、車に乗って逃走する場合には分け、参加者は水が入ったボールやカラーボールを実際に投げ、訓練を行いました。

「以前カラーボールがヘルメツトに当たっても割れないことがあった。的が小さければ小さい程投げるのが難しい。男性と女性では威力が違うので、女性の場合は確実に割れる近い所の地面で割って飛散させること」とアドバイスをしました。

参加した女性職員は「狙ったところに投げるのがとても難しかった」と話しました。

佐川警察署の半田憲賢署長は、「毎年難しいが数年に一度はこの訓練を開催したい」と話しました。

2 組織活動 職員が講師 春色ネイルで気分もわくわく♡



マニキュアを塗る女性部員

女性部佐川支部は3月1日、毎月恒例で行っている手芸教室を開催しました。今回は爪先をキレイにするネイルに部員4名が挑戦しました。

講師を担当した職員は「ネイルを塗る前にはまず甘皮の処理をします。甘皮の処理をしないと爪の成長を妨げたり乾燥しやすくなるため、ささくれの原因にもなります。見た目の美しさも損なわれてしまいます。処理後はベースコート、マニキュア、トップコートの順番で塗りま

す」と説明しました。

部員らは講師指導のもと用意された3種類のうち、春色を思わせるピンク色のラメ入りのマニキュアを使い、指先に塗って楽しんでいました。

中にはマニキュアを塗るのが人生で初めてだと話す部員もいました。「どのくらいもつろうかね」と皆さん普段はしないマニキュアで整った爪先を眺めては談笑。キレイになった爪を見て「気分がえいねえ！」と満足していました。

3 組織活動 赤い禪隊 毎年恒例の味噌作り



「みそ玉」を作っています。

助けあい組織「赤い禪隊」は2月16日、佐川支所加工所でみそ作りを行いました。9年前から取り組んでいる恒例行事で、当日は13名が参加しました。

原材料の大豆は、隊員らが栽培したものを使用しました。隊員らは圧力鍋で煮た大豆を冷ましながら米麹と混ぜ、丸めた「みそ玉」を空気が入らないよう樽にたたきつけるなどして仕込みを行いました。

仕込んだみその樽は各自で持ち帰り、半年ほど熟成させるそうです。

4 組織活動 スマートフォンを使おう！ 女性部で講座開催



販売員のかたに丁寧に教えてもらいました

女性部土佐市地区は2月22日、土佐市でスマホ教室を開きました。今回初めて開催し、9人が参加しました。

「はじめてのスマートフォン」「アプリを楽しもう」の2つの講座を実施。ドコモ店の販売員の方は「タップ」「スワイプ」などの言葉の意味から丁寧に教え、動作ごとに丁寧に指導しました。参加者は「わかりやすく大変良かった」「アプリのインストールは家に帰ってからゆっくり試してみたい」など喜びました。

5 組織活動 プロに学ぶ！ 魚の捌き方教室を実施



森澤さん⑤の手さばきを食い入るようにみる部員ら

女性部土佐市地区は2月2日に、魚の捌き方教室を開き、女性部員10人が参加しました。

講師に「魚菜稲月」の森澤亜良樹さんを招き、アジを3尾捌き、マグロやタイなどの柵の切りつけや盛り付けを教えるも行いました。エラや内臓のけり方から始まり、包丁の角度や向きなど丁寧に学びました。

部員らは「上手にさばけるようになった」「こんなにきれいに皮をはがしたのは初めて」「刺身をかっこよく盛り付けられた」と喜びました。

6 組織活動 家の光料理教室 女性部吾北支部で開催



料理教室を楽しむ部員ら

女性部吾北支部は2月6日、料理教室を開催しました。

総合家庭雑誌「家の光」を参考に、「ご飯物を含め5品を作りました」。

参加した部員らは見た目がお好み焼きのようになる「切り干し大根とサクラエビのジョン風」を焼く際に「待つと時間が長いねえ」など待ち遠しい様子で話していました。

今回のメニューは、コスモス地区女性部料理教室で作ったものと同じで、参加していた部員もお手際よく調理をしていました。

えいのう〜



あなたもチャレンジ! 家庭菜園

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

ゴマ 暑さと乾燥に強い香味作物

園芸研究家 ● 成松次郎

アフリカ原産で、エジプト、インドでは紀元前から栽培されている古くからの栽培植物です。種には老化防止に効果のあるセサミン、現代人に不足がちな鉄や亜鉛などミネラルが豊富です。高温性なので、中間地では5、6月にまき、9月ごろに収穫します。

ルチを張ります。マルチは株間15cmで条間40cm程度が取れる穴開きマルチを選びます(図2)。

「種まき・間引き」1穴に5、6粒まき、発芽後に子葉が重なるところを間引き、その後2回に分けて間引きを行い、最終的に本葉6、7枚で1本立ちにします。

「追肥・土寄せ」最後の間引き(株定め)後、マルチをめぐって両側に畝の長さ1m当たり化成肥料30g程度を与え、土寄せします(図3)。

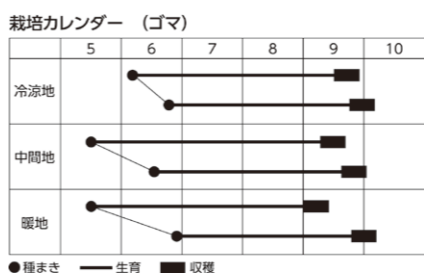
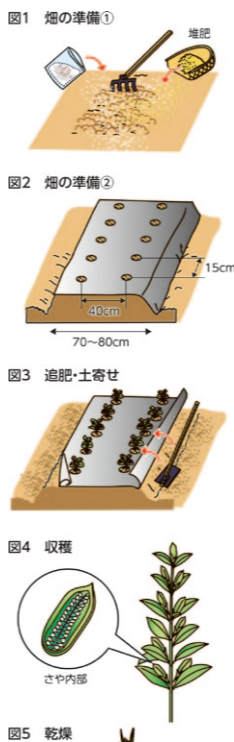
「支柱立て」草丈が高くなると倒れやすいので、支柱を立てます。畝の両側にひもを張り倒伏を防ぎます。

「病害虫の防除」さやに実が入る頃、カメムシ類が加害すると未熟な子実が発生します。アディ

オン乳剤などで防除します。

「収穫」花は下から上に向かって開花し成熟しますが、下のさやが黄変し、裂け始めたら株元から切り取って収穫します(図4)。

「乾燥・調製」5、6本ずつ束ねて、穂先を上にして、雨に当たらないように7、10日間天日で十分に乾燥させます(図5)。シートを広げ、棒でたたいて種を落とし、さらに4、5日間天日乾燥させます。次に、ごみを唐箕(み)などで風選しますが、量が少ないときは紙に広げ息を吹かかてごみを飛ばします。食へるときは、片手鍋などを使い中火で10分程度手早くいります。



イチゴの手作りサワードリンク♪
材料: イチゴ... 250g, エコーブくだものを漬けて飲みませ... 1本 (500ml)
作り方: ① イチゴはヘタを取ってよく洗い、水気をふき取る。② イチゴを容器に入れ、くだものを漬けて飲みませを注ぐ。③ 一晚漬け込み、イチゴを取り出す。④ 水・炭酸水・牛乳などで、お好みの味になるように、3~4倍に薄めてお召し上がりください。
コツ・ポイント: イチゴと、くだものを漬けて飲みませと一緒にミキサーにかけると、果実も利用できます♪色の劣化が早いので保存には向きません。

胡瓜の春以降の栽培管理について



菅農指導員 前田 尚吾

●M品率の維持について

この時期になると1日の温度が高くなり、自ずと植物の動きも早くなります。その結果、実の肥大も早くなり、L品が増え、秀品率と所得の低下を招きます。大変だと思われませんが、1.5〜2回採りを行う様に心掛けてください。

●かん水肥培管理について

植物の動きが早くなるという事はそれだけ栄養も必要ということ。コストが上がっている為、低コスト液肥へ切り替えて必要追肥量の維持に努めて頂きたいと思えます。また、一度のかん水時間が長くなると、畝から溢れるほ場も見受けられます。手間が増えますが、数回に分けて行う事で、給水量を増やす事ができ、草勢の維持が可能となります。

●病害虫管理について

厳寒期と比べて1日の温度が高い為、害虫の密度増加がより早くなり、防除を行う間隔を短くする必要があります。また、薬剤散布時には葉裏まで付着しているかを確認し、次の世代を増やさない様に心掛けてください。病気についても天候不順が続く時は発生し易いので、循環扇や加温機の送風機能を使い、昼夜共ハウス内が蒸れない様に管理してください。

今月の病害虫対策 「カブラヤガ(ネキリムシ類) ショウガ



菅農指導員 岡林 隼平

定植後まもない野菜類の株元をかじり、切り倒してしまうネキリムシ類の代表種です。ショウガの場合は、萌芽期(5月上旬〜6月中旬)に茎の地際を食害します。特に、一次茎が食害を受けると、収量に大きく影響しますので、しっかり対策を行いましよう。

ネキリムシ類の生態

成虫は年3〜4回発生。幼虫の発生は5〜6月、7〜8月中旬、9〜10月で、卵期間は約5日、幼虫期間は30日、蛹期間は15日です。ショウガでは第1世代幼虫が5月上旬〜6月中旬に発生します。雑食性で、ショウガの他、多くの野菜類の株元を食害します。卵は野菜や雑草の枯れた茎葉に、1粒ずつ産み付けられます。若齢幼虫は地際の茎葉に寄生し、中齢幼虫期以降は日中は土中に潜り、夜間に地際部を食害するようになります。成長した幼虫は1匹ずつ散らばって分布しており、1匹の幼虫が次々と加害するので、棲息密度がそれほど高くないでも被害は大きくなります。

対策のポイント

殺虫剤のガードベイトA、フォース粒剤が有効です。尚フォース粒剤は水産動植物(魚類・甲殻類)に強い影響を及ぼす恐れがあるので、河川、湖沼及び海域等に絶対に飛散、流入しないよう注意して使用して下さい。被害株の株元の土壌には加害幼虫が潜んでいるので、そこを掘り起こして幼虫を捕殺してください。多発・常発地では、クロルピクリンくん蒸剤などの土壌消毒により密度を下げる事ができます。

※JA版農業電子図書館より一部記事抜粋

防除のポイント

萌芽初期(5月上旬〜6月中旬)の茎地際の切断防止が重要であり、萌芽期にはよくほ場を見回り、被害の早期発見につとめましょう。



カブラヤガ幼虫



カブラヤガ成虫



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

キャベツを植えてみようかと考えていたところ、えいのう〜に出ていて、読んで参考にしています。

(吾北支所管内・Fさん65歳)

▼キャベツが上手にできるといいですね。

ドライブで四国を回る時、地域の直販所がどこにあるか分かっていると行く楽しみが倍増します!!

(土佐市支所管内・Yさん75歳)

ドライブやお出かけが大好きで特に道の駅や直販所はワクワク!! 今治の方は以前にも甘平を買いにわざわざ出向いた。今回も早速行ってみよう。

(伊野支所管内・Kさん70歳)

▼楽しみが増えたようで良かったです。また参考にさせていただきますね。

就農1年が経ちました。初めてつくして、失敗もありましたが野菜の美味しさに感動しています。何事もマメに世話をすれば応えてくれます。少し変わった野菜にも挑戦したいと夢は大きく、多く〜ガンバリます!!

(佐川支所管内・Oさん61歳)

▼新規就農者の方! ぜひ頑張ってください!

四国のホットな直販所のもどんなタルト、いちごマウンテン、おもわず切り抜いてしまいました。ただ…穴あきパンチがじゃまでした。でも勉強のテンション↑↑ JAのみなさん、企画ありがとうございます。来年に向けて大学受験がんばります。

(佐川支所管内・Oさん17歳)

▼受験勉強していた頃が懐かしい…志望校受かるといいですね。

西森真悟さん孝子さんご夫婦の出会いも趣味もステキ♡勝手に大野の方かと想像して439に出品する野菜は珍しい野菜も出るし、調理の仕方や名前も手書きで書いてくれてるしきれいにしてあるのですぐ手に取ってみたいくなります。注目している生産者さんの一人です。これからも頑張って野菜作って下さいね。

(吾川支所管内池川・Sさん66歳)

▼西森さんご夫妻が知ると喜びます^^ この声届きますように!!

11月に植えたチューリップが芽を出し、大きくなってきました。ミモザもつぼみができもうすぐ咲きそうです。花が好きな私は、春のガーデニングをあれこれ考えています。

(日高支所管内・Hさん61歳)

▼楽しみですね! 植物はすぐには目に見える結果ができませんが、時間が経つにつれて楽しみが増えますね。

花ある暮らしが好きでいつも見ては癒されています。デイサービスに通っているおはあです。ひ孫に海を食へさせたい!!

(吾北支所管内・Fさん96歳)

▼96歳までお元気でいらつしやる秘訣、お伺いしたいです。毎当たりますように。

拾われたネコのトラくんがいい人に救ってもらって、幸せそうでした。

(斗賀野支所管内・Kさん56歳)

▼JAの敷地内でも捨てられている猫がいたので、何とか飼いが見つかりましたが、動物を捨てる人がいることがとても残念です。

お母さんにおいしい料理つくってもらいたい。お米大好き。野菜大好きです。

(土佐市支所管内・Oさん12歳)

▼お母さんのお料理の中で何が一番好きかな?

毎月「こうぐり」が来るのが楽しみです。記事もカラーで見やすく、内容も近くの記事には知らないがいまいか目を凝らしませ。又、クイズは頭の体操にと楽しくチャレンジしています。

(新居支所管内・Nさん73歳)

▼楽しみにしていただいている方がいると、業務の励みになります。

JA広報誌「こうぐり」配布についての通報(アンケート)がありました。だんだんと地区の周りにJAさんが遠くなつていく様な淋しさを感じました。

(吾川支所管内仁淀・Tさん73歳)

▼JA広報誌「こうぐり」について、組合員様からも貴重なご意見を頂戴し、今回配布についてアンケートを実施しました。ご理解をお願いします。

「つちんくの台所」毎号楽しく見させてもらっています。これからもおいしいレシピをよろしく。

(吾川支所管内仁淀・Oさん75歳)

▼お名前から女性部員の方だとわかりました。これからもよろしくお願いします。

高知県産のお米はいつ食べてもおいしいですが、特に8月新米をいただいた時は格別です。

(伊野支所管内・Iさん65歳)

▼新米おいしいですね。新米の季節が待ち遠しいです。

毎月こうぐりが届くのが楽しみです。時には知人のお顔が載っている事もあります。ここにこしてしましますね。おさしみ大好きです。本当おいしいそうです。行ってみたいなあと思いますが、ちょっと遠いですね。

(佐川支所管内・Yさん69歳)

▼土佐山田にあるお店ファイブクローバーはJR土佐山田駅が最寄り駅なので、佐川駅からだと1時間半位かかりそうです。

「あぐりライフスクール」講師に友人が載っていて、しばらく会ってないからラインしました。喜んでくれましたが、入院していると聞き、ビックリしました。元気に活動しているとばかり思っていたので、早く回復する事を祈っています。

(吾川支所管内仁淀・Oさん66歳)

▼講師の方とはスクール以来連絡を取っていませんでしたので、内情を知りませんでした。早く良くなりますように。

今月の俳句・短歌・川柳

石段を 孫に引かれて 初もうで

(伊野支所管内・Iさん・68歳)

香り立つ 米飯囲む 冬の朝

(戸波支所管内・Hさん・79歳)